

新入学生への名教就美会のご案内

初めに

ご入学おめでとうございます。

機械工学 EP と材料工学 EP にご入学の皆様は全員学科同窓会名教就美会の学生会員となり、新入生歓迎会や横浜港ナイトクルーズ、講演会、懇親会等の同窓会の事業に参加できます。

ご卒業されると正会員となり、終身名簿管理を行うとともに、同窓会事業のご案内をし、会員相互の親睦を深めたり自己研鑽の機会を提供いたします。

入学時に納めた 3 万円は、卒業時終身会費に充当され、追加会費は不要です。

名教自然会（学部同窓会）と名教就美会（学科同窓会）の関係は以下の図に示す通り、各同窓会の連合組織が名教自然会になります。

同窓会名		学部の変遷				
		工学部		理工学部	理工学部(改組後)	都市科学部
名教自然会	名教就美会	S24.5 機械工学科	S45.4 機械工学第二学科	S60.4 生産工学科	H23.4 機械工学・材料系学科 機械工学EP	H29.4 機械・材料・海洋系学科 機械工学EP
		S33.4 金属工学科			H23.4 機械工学・材料系学科 材料工学EP	H29.4 機械・材料・海洋系学科 材料工学EP
	国大化学会	S24.5 化学工業科	S37.4 応用化学科	S60.4 物質工学科	H23.4 化学・生命系学科 化学EP	同左
		S24.5 電気化学科	S52.4 材料化学科			
	水煙会	S24.5 建築学科		S60.4 建設学科	H23.4 建築都市・環境系学科 建築EP	H29.4 建築学科
	弘陵造船航空会	S24.5 造船工学科	S54.4 船舶・海洋工学科	S60.4 建設学科	H23.4 建築都市・環境系学科 海洋空間のシステムデザインEP	H29.4 機械・材料・海洋系学科 海洋空間のシステムデザインEP
	横浜三工会	S37.4 化学工学科	S42.4 安全工学科	S60.4 物質工学科	H23.4 化学・生命系学科 化学応用EP バイオEP	同左
	土木同窓会		S53.4 土木工学科	S60.4 建設学科	H23.4 建築都市・環境系学科 都市基礎EP	H29.4 建築基礎学科
	横浜物理工学会			H9.10 知能物理工学科	H23.4 数物・電子情報系学科 物理工学EP	同左
	名教自然会 (個人会員)				H23.4 建築都市・環境系学科 地球生態学EP	H29.4 環境リスク共生 学科
					H23.4 数物・電子情報系学科 数理科学EP	同左
	横浜電子情報工学科	S24.5 電気工学科	S49.4 情報工学科	S60.4 電子情報工学科	H23.4 数物・電子情報系学科 電子情報システムEP 情報工学EP	同左

名教自然会として毎年プラウド卒業生候補者を推薦いたします。

これまでの 16 名のうち太字の 4 名が名教就美会の会員です。

- | | |
|-------------------|----------------------------|
| 1 回 櫻井眞一郎 | スカイライン開発、日本自動車殿堂入り |
| 2 回 中川 赴 | 明治製菓社長・会長 |
| 吉岡 勲 | 横国名誉教授、日本造船学会賞受賞 |
| 3 回 早間玲子 | 仏共和国レジオンドヌール勲章受章 |
| 張 錦龍 | 台湾プラスチックグループを発展 |
| 4 回 竹井准子 | YNU 竹井准子奨学金設立 |
| 5 回 山本房生 | ブルドーザの父、資本自由化を克服 |
| 藤嶋 昭 | 酸化チタン光触媒・東京理科大学長 |
| 6 回 鳥飼鶴雄 | 初国産旅客機 YS-11 生みの親 |
| 7 回 亀井敏郎 | 川崎重工社長・会長 |
| 山田 勝 | SHOEI 社長・会長 ROUTE 等設立の資金提供 |
| 8 回 相澤益男 | 東工大学長・国立大学協会会長 |
| 9 回 中西準子 | 産業技術総合研究所フェロー |
| 大根田とおる | 学生歌みはるかす作曲 |
| 10 回 川本喜八郎 | 人形美術家・川本プロダクション社長 |
| 荒牧寅雄 | いすゞ社長・会長 自動車技術会会長 |

プラウド卒業生が残した機械遺産



たま電気自動車(E4S-47 I)

神奈川県

櫻井眞一郎氏
日産スカイライン開発者

鳥飼鶴雄氏

No.013



千葉県

旅客機YS11

No.018



静岡県

山本房生氏
ブルドーザーの父

コマツブルドーザーG40
(小松1型均土機)

名教就美会年間行事日程

4月	新入生オリエンテーションで同窓会の紹介 新入生歓迎会(各 EP と共催)	
6月	NHK 学生ロボコンチーム Robotism 支援 第9回総会・講演会・懇親会	崎陽軒で開催
8月	全日本学生フォーミュラチーム YNFP 支援	
9月	横国 Day (旧ホームカミングデー) 交流会 第40回ブラッシュアップ研修会	対面開催 対面開催
10月	横浜港ナイトクルーズ(共催)	(例年5月実施)
12月	同窓会誌配布・プラウド卒業生候補推薦	
11月～2月	企業のOB・OGとの懇談会	対面開催 70回
1月	模擬面接会(3同窓会と大学の共催)	対面開催
2月	第41回ブラッシュアップ研修会	対面開催
3月	成績等優秀者への同窓会賞授与	
その他	書籍要約システム(セレンディップ)	

総会



永井孝雄 会長



梅原 出 学長



梅澤 修 工学研究院長



於：崎陽軒本店



亀井信學 監査役



于 強 学科長

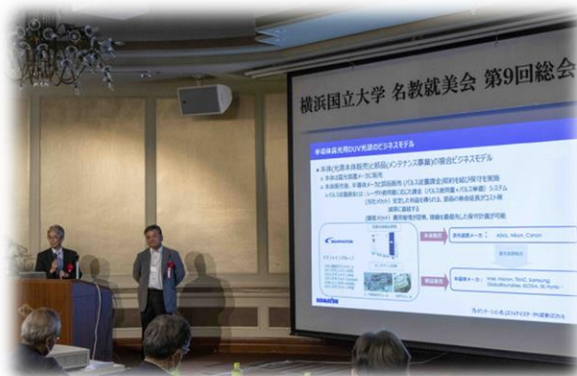
講演会



SUMCO 橋本真幸 会長



ギガフォトン 鈴木 執行役員
コマツ 帯金 執行役員



懇親会



永井孝雄 会長



コマツ元常務 梅田治彦氏



眞田一志 理工学部長



松田裕之 先生
名教自然会



参加学生諸君

横浜港ナイトクルーズ乗船記

先日、名教就美会のお誘いを受け、横浜港のクルーズに参加させていただきました。私は別に友人などを誘ったわけではなかったものですから、単身乗り込んでみたはいいものの、どう過ごしてよいのか少し不安でありました。

その不安は会場での懐かしい友人との再会で紀憂に終わります。彼の名前を仮に Y としましょう。Y とは高校時代に同級でありまして—といっても一学年の時だけ、さらには彼が文系に進んだということもあり、長いこと疎遠であったのです。自然と昔話に花が咲きました。

Y に連れられる形で、文系の方とたくさん話げできたのは幸運でありました。経済学部、経営学部、都市科学部、様々な学部の方が会場に来られておりました。それにしても、分野の全く違う人と話をするのは本当に面白いものです。互いの分野が未知であるからこそ、そこでの会話には常に発見と驚きに満ちています。そして、自他の価値観の差異を実感する、という機会もめったにないことでしょう。横浜国立大学は総合大学であります。改めてその理系、文系両者が集う学び舎の重要性和その機会の稀有さを実感させられました。

歓談の最中ずっと続けられていた同窓会役員の方による横浜港の歴史の案内もまた趣深いものでありました。私はもともと神奈川で育ったということもあり、横浜港に目新しいもの等ない、と思っておりましたが、時折入る未知なる情報に驚かされる場面もありました。ともあれ、いずれも大学生活をただ、ゆらゆらと過ごしていくだけでは得難い、よい体験をすることができたと思います。また機会があればぜひ参加させていただきたいです。



海から見たみなとみらい



コンテナ積み降ろしは、ガントリークレーン（通称麒麟）が活躍します

名教就美会

新入生
歓迎会

各EP

学生修学のための
大学への
寄付・支援

サークル
活動等

寄付

2020年度：緊急学生支援	100万円
2020年度：理工学部100周年	286万円
2022年度：コロナ禍時代における学生応援	100万円
2023年度：創基150周年・開学75周年	100万円

名教自然会全体では 100 周年の寄付を
1600 万円行い、学長より感謝状と盾を
贈呈されました

